

令和2年度(2020年) 学校運営計画

大分県立日田三隈高等学校

1. 教育目標

(1) 教育信条

自立 みずから立って道を拓こう
実践 実践の中で自己を築こう
信頼 人を信頼し、信頼される人になろう

(2) 学校教育目標

- ① 総合学科高校の特性をふまえ、生徒の個性や能力、適性を理解し尊重して、進路目標の達成につながるキャリア教育を行う。
- ② 「知・徳・体」の調和のとれた実践的な教育活動を推進し、目標を持ち目的を忘れずに「これからの社会を生き抜く力」を有する生徒を育成する。

(3) 重点目標

- ① 授業改善（三隈スタンダードの徹底）により「わかる・身につく授業」を提供するとともに、生徒の意欲と学力の向上を推進する。
- ② 安全・安心な学校環境のもと、規範意識の育成に努め、基本的生活習慣（笑顔と挨拶・身だしなみ・公共心）の習得を図る。
- ③ 生徒および教職員がともに主体的に活動して、地域に開かれた活力ある学校づくりを目指す。
- ④ 働きやすい学校とするため、教職員が目的と方策を共有し、協働する意識の醸成を図る。

<目指す生徒像>

- ① 夢と志を高くもつとともに、目前の課題に一生懸命に取り組む生徒
- ② 規範意識を有し、自分と社会のつながりを理解して思考・行動する生徒
- ③ 自分の人生の可能性を信じて、困難に対してあきらめず挑戦する生徒

<学校キャッチフレーズ>

本当にやりたいことを見つける学校

| 重点目標 | 達成(成果)指標 | 重点的取組 | 取組指標 | PL:プロジェクトリーダー SL:サブリーダー |
|--|--|--|---|---------------------------------------|
| <p>授業改善(三隈スタンダードの徹底)により「わかる・身につく授業」を提供するとともに、生徒の意欲と学力の向上を推進する。</p> | <p>授業改善の充実 ・授業アンケートで「その時間のねらいや目的を理解して、授業に臨んでいる」「この講座では、板書やワークシートは見やすく、記入しやすい」「ペア(グループ)ワーク、意見発表・相互評価などを通して自分の考えが深まったり、判断する力がついたと思うときがある」に肯定的な回答をする生徒が80%以上</p> | <p>・生徒が見通しと振り返りをもてる授業をデザインする。 ・見やすく理解しやすい板書を工夫し、取り組みやすいワークシート・考査問題を作成する。 ・生徒の思考の深まりを促す活動を取り入れた授業をデザインし、思考力・判断力・表現力を問う考査問題をつくる。</p> | <p>・考査に「思考力・判断力・表現力」を問う問題を入れている例を紹介・共有し、授業改善につなげる。 ・校内研修などで各教科の改善の取り組みを交流する機会を設ける。 ・『授業改善通信』において、校内の特色ある事例を紹介し、取り組みを全体で共有する。</p> | <p>PL:指導教諭 SL:教務主任 教科主任</p> |
| | <p>家庭学習の充実 ・家庭生活の中で主体的に学習する時間を『Life Design(手帳)』に記録し、定期考査前の学習時間が2時間以上である科目の割合を60%以上(昨年度は50%未満)。</p> | <p>・ホームルーム担任は、生徒に生活の記録や家庭学習計画を『Life Design(手帳)』に記録させ、面接旬間の際に活用する。 ・科目担当者は、『Life Design(学習時間記録表)』を点検し、取り組みの指導や学習方法の助言を行う。</p> | <p>・ホームルーム担任は面接旬間(4, 9, 1月)の際に『Life Design(手帳)』を活用し、生活習慣の課題や進路選択の助言を行う。 ・科目担当者は、定期考査前の授業中に『Life Design(学習時間記録表)』を点検し、学習の指導や助言を行う。</p> | <p>PL:教務主任 SL:学年主任</p> |
| | <p>Mikuma PAS Systemの工夫改善による学習意欲の向上 ・産業社会と人間(PAS First)及び総合的な学習の時間(PAS Second, PAS Third)の活動に対する生徒の満足度80%以上 ・「4つの力」(調べる力、まとめる力、発表する力、聞く力)の定着と学習意欲の向上</p> | <p>・「Mikuma PAS System」の工夫改善を図り、生徒の学習意欲を高める。 ・「4つの力」(調べる力、まとめる力、発表する力、聞く力)を定着させ、教科学習等に意欲的に取り組ませる。</p> | <p>・各学年において、年間指導計画及び到達目標・到達度に係る教職員の共通理解を図り、生徒の実態に応じた工夫改善を図る。 ・「4つの力」の定着度を測定し、応用できる教科の学習方法を示す。</p> | <p>PL:総合学科主任 SL:学年主任 教科主任</p> |
| | <p>進路指導の充実 ・就職および進学ともに第一希望での合格を目指す。 ・学校による就職紹介100%達成 ・希望する進学や公務員等一次合格100%</p> | <p>・総合学科取り組みを生かした職業観や人生観の育成と、基礎学力の確立を基として、生徒が主体的に考え進路意識を持つとともに、積極的に行動できる人格を形成する。 ・総合学科としての25年間の取り組みを十分精査して(教育課程・系列や科目選択等)、取捨選択を行う。</p> | <p>・各学年における個々の成長に応じた進路指導を行う。 ・予定するすべての進路ガイダンスや面接指導を適切に実施し、進路目標達成や自己表現力、コミュニケーション力の育成と向上を目指す。 ・学年や各教科と協力し、基礎学力診断テストでのD3判定の生徒の底上げを図り前年比を向上させる。</p> | <p>PL:進路指導主任 SL:学年主任 教科主任</p> |
| <p>安全・安心な学校環境のもと、規範意識の育成に努め、基本的な生活習慣(笑顔と挨拶・身だしなみ・公共心)の習得を図る。</p> | <p>服装頭髪指導の充実 ・服装頭髪のマナーを守り、違反率10%以下を目標として指導する。 ・生徒の自発的な活動を促す。</p> | <p>・定期的に服装頭髪検査を実施する。 ・授業や職員室入室の際に服装の乱れを指摘し、改善させる。 ・生徒会の呼びかけを実施する。</p> | <p>・検査1週間前より生徒に通知し検査が行われることを自覚させ、自ら服装や頭髪を整える意識を持たせる。 ・教師の一方的な指導になるのではなく、生徒会と協力して、生徒自ら改善する意識を育てる。</p> | <p>PL:生徒指導主任 SL:学年主任</p> |
| | <p>交通安全指導の充実 ・自転車ステッカー活用率100%を目指す。交通事故および違反の件数を減らす。 いじめ・不登校等の予防・解消 ・発生を予防するとともに解消率100%を目指す</p> | <p>・自転車安全運転およびマナー向上の啓発活動を継続的に取り組む。日田警察署と連携をして交通安全講話を実施し、交通安全意識を高める。 ・警察発表の自転車指導カード交付状況を活用し、教師生徒ともに現状を認知する。 ・対策委員会を適切に開催してSCやS+カー等の外部人材も活用して協働して対応を進める。</p> | <p>・交通安全講話で警察の方より説明をしていただき、基本的な交通ルールを自覚させる。 ・各交通安全運動の初日に警察と連携をして街頭啓発活動を行う。 ・通学路(三年坂)の工事に伴い本校の自転車置き場を使う団体が生じている。そのような中で、生徒の自転車管理を確実にするためにもステッカーの利用率100%を目指す。 ・面接旬間(年3回)で悩む生徒を支援し、関係者会議で情報と方策を共有する。</p> | <p>PL:生徒指導主任 SL:保健主任 学年主任</p> |
| <p>生徒および教職員がともに主体的に活動して、地域に開かれた活力ある学校づくりを目指す。</p> | <p>学校行事活動の充実 ・学校行事への積極的な参加(学校行事生徒アンケートで積極的に参加する生徒80%以上)を目指す。 ・部活動参加率80%以上を目指す。</p> | <p>・生徒会行事と委員会活動に生徒が積極的に参加する工夫をする。 ・ボランティア活動を通して、地域社会の一員として地域づくりに積極的に参画する態度を養う。 ・体験入部の成功と各種大会での上位入賞を目指す。</p> | <p>・委員アンケートで委員会の積極的、協力的な取り組み90%を目指す。 ・各種ボランティア参加生徒のべ250名を目指す。 ・体験入部の新入生全員参加 ・壮行会、表彰式の実施</p> | <p>PL:特別活動主任 SL:学年主任</p> |
| | <p>安全安心に係る指導の充実 ・授業及び学校行事等での無事故を目指す。</p> | <p>・各行事の実施要項に、安全指導・安全対策を入れて周知する。</p> | <p>・学校行事での無事故</p> | <p>PL:特別活動主任 SL:学年主任 事務室</p> |
| | <p>総合学科の再構築及び広報活動の充実 ・総合学科の特長を再確認するとともに再構築を図る検討を行い(運営委・職員会議)、教育課程編成や情報発信を進める。 ・説明会や広報資料を充実させて、中学校関係者(生徒・教職員)に総合学科への理解と関心を高める取組を行う。</p> | <p>・各種学校広報活動を昨年度の1.5倍を予定して行う。また、地域創成の活動や行事に生徒が参画する機会を昨年度から増加させる。 ・「地域の高校魅力化・特色化推進事業」を活用し、体験入学や中学校における学校説明会、広報活動等を充実させる。</p> | <p>・中学校での高校説明会(2回)、中学校関係者への訪問等年3回程度) ・広報用パンフレット作成(年10回予定) ・学校HPでの情報提供や更新年間100回以上。 ・体験入学会への参加者目標を300名とする。 ・入学者選抜での出願数を昨年度超として、募集定員の確保を目指す。</p> | <p>PL:管理職 SL:全分掌主任 全教科主任</p> |